

## ガバニングボード（第83回） 議事要旨

1. 日 時 令和4年5月26日（木） 10：50 ～ 11：45
2. 場 所 中央合同庁舎8号館 6階 623会議室
3. 出席者  
内閣総理大臣補佐官  
森昌文  
総合科学技術・イノベーション会議（CSTI）議員  
篠原議員（座長）、上山議員、梶原議員、佐藤議員、菅議員、波多野議員、梶田議員  
内閣府  
松尾事務局長、大塚内閣府審議官、米田統括官、井上事務局長補、覺道審議官、合田審議官、  
高原審議官、橋爪参事官、植木参事官
4. 議 題
  - (1) 次期S I PのF Sの研究推進法人の決定及び実施方針等について
  - (2) 次期S I PのPD候補の決定、次期S I P課題候補検討タスクフォースの設置について
  - (3) 次期S I P制度設計等に係る有識者検討会議の開催結果の報告、次期S I PのF Sに係る利益相反マネジメントについて
5. 配布資料
  - 資料1 次期S I Pのフィージビリティスタディ（F S）の研究推進法人について
  - 資料2 次期S I Pのフィージビリティスタディ（F S）の予算配分について（案）
  - 資料3-1 令和4年度S I Pの実施方針（案）
  - 資料3-2 S I P（令和3年度補正予算措置分）の実施方針（案）
  - 資料4 次期S I PのPD候補の選定について
  - 資料5 次期S I P検討タスクフォースの設置について（案）
  - 資料6 次期S I P制度設計等に係る有識者検討会議（第1回）議事概要
  - 資料7 次期S I Pの制度設計の検討状況のフォローアップについて
  - 資料8 次期S I Pに向けた利益相反マネジメントポリシー（案）
  - 資料9 次期S I PのF Sにおける利益相反マネジメント規則（案）
  - 資料10 次期S I Pに向けた第三者委員会の設置について（案）
  - 資料11 次期S I PのF Sにおける利益相反マネジメントフロー

参考資料1 S I P第2期「ビッグデータ・AI を活用したサイバー空間基盤技術」説明資料  
(令和3年度補正予算分)

6. 非公開理由

議題(1)～(3)について、非公表資料及び人事情報を含む審議が必要であったため、非公開とした。

7. 議 事

- (1) 次期S I PのF Sの予算配分に係る令和4年度S I P実施方針及びS I P第2期(令和3年度補正予算措置分)の実施方針について審議の上、決定した。
- (2) 次期S I Pの15課題候補に係るPD候補の公募に応募いただいた方の中から、PD候補に求められる経験や能力を有することを選考基準として、ガバニングボードメンバーにより、書面審査(1次)、面接審査(2次)を行い、それらの結果を踏まえ、15名のPD候補を選定することについて審議し、決定した。また、次期S I Pの各課題候補に係る検討タスクフォースの設置及びF Sの実施方針の様式について、決定した。なお、検討タスクフォースの構成については、関係省庁との調整が済み次第、決定することとした。
- (3) 次期S I P制度設計等に係る有識者検討会議の結果を踏まえて、次期S I Pに向けた利益相反マネジメントポリシー、次期S I PのF Sにおける利益相反マネジメント規則及び次期S I Pに向けた第三者委員会の設置について、決定した。

以上